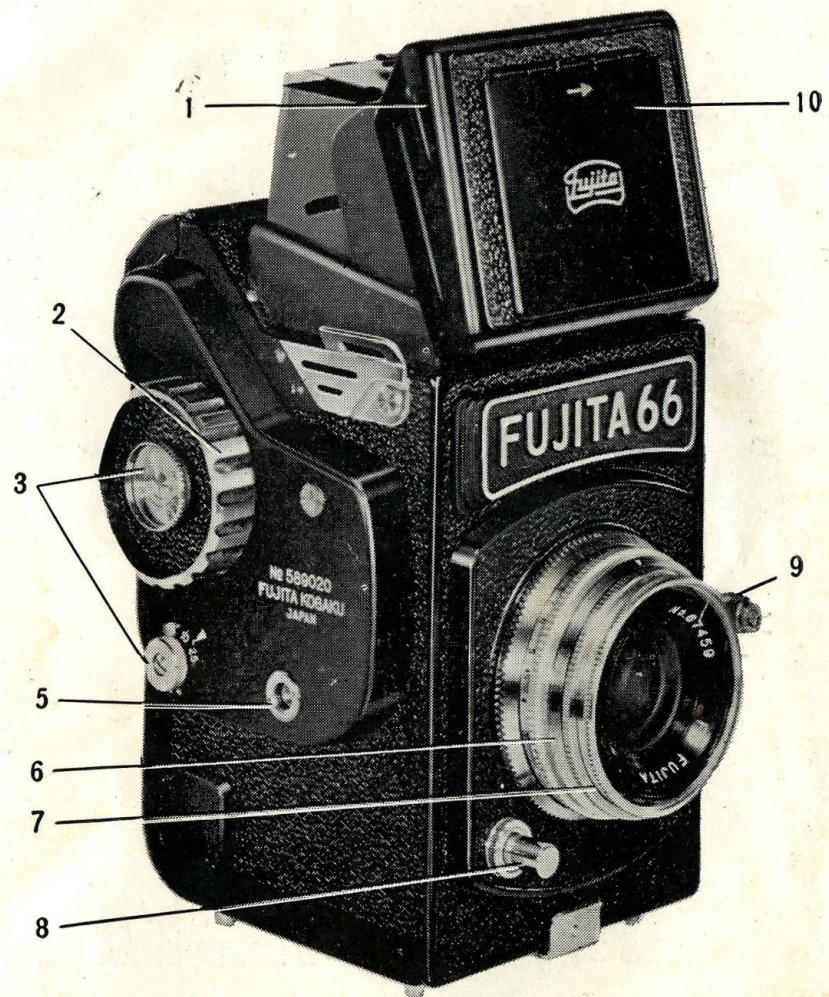


6 × 6 判 - 眼 レ フ

# 7E9 66-SL







画面サイズ 60×60ミリ

使用フィルム J120 (6×6判、12枚撮り)

専用使用品 レリーズ フード



# 取扱説明書

## ① ファインダーフード

ファインダーフード側面や、後方を人差指と親指で両側から軽くつまみあげますとファインダーが開きます。

## ② フィルム捲上げノブ

ラチェット式ですから左右に廻せばフィルムを捲上げます。シャッターが同時にセットされ、途中で軽いシヨックを感じますが完全に止まるまで捲上げて下さい。

## ③ シャッター速度ダイヤル

フィルム捲上げノブの中央に高速ダイヤル 1/25~1/500 秒と B (バルブ) があり、フィルム捲上げダイヤルの下部に低速ダイヤル 1/5~1/25 秒があります。

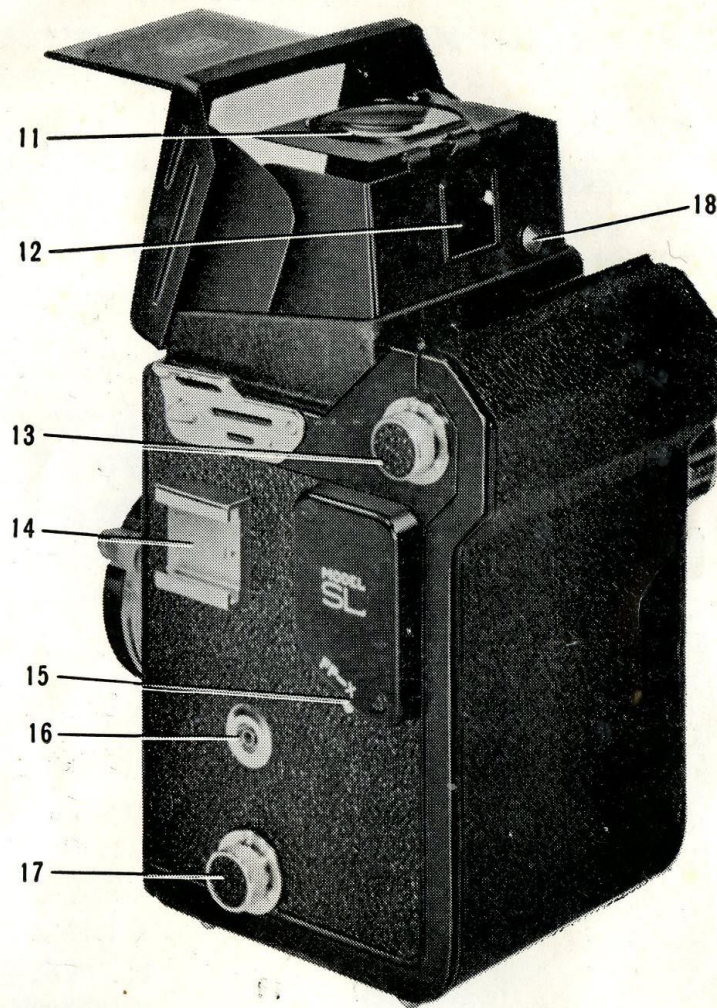
B と 1/25・1/50・1/100・1/200・1/500 秒のシャッターを使用の時には低速ダイヤルを 1/25 に合わせておきます。次に高速ダイヤルを指でつまみ上げ所要のスピード目盛を赤ポッチに合せて下されば良いのです。

又 1/5・1/10・1/25 を使用の時は高速ダイヤルを 1/25 に合せておき、低速ダイヤルを所要のスピードに合すれば所要のスピードが得られます。

シャッタースピードはシャッターがチャージされた後でも前でも自由に変えることができます。しかし、二重露出はできません

## ④ セットレバー

フィルムをセットしてから (使用法参照) セットレバーを矢印の方に軽く押しますと指数窓に S がでて、フィルムがセットされます。



## ⑤ フィルム指数窓

撮影フィルムの枚数が自動的に表示されます。



## ⑥ プリセットリング

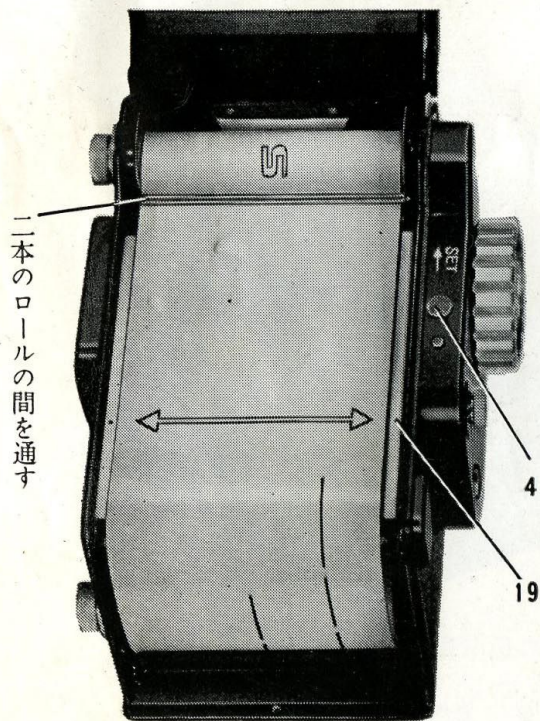
“標準80mm F3.5レンズのプリセット絞りについて”  
の項を参照

## ⑧ レリーズボタン (シャッターボタン)

レリーズを使用の時は専用品をお使い下さい。又フィルム捲上げノブ②を完全に止まるまで廻さずに途中でシャッターを押しますと故障の原因となりますから御注意下さい。

## ⑨ 焦点調節レバー

ピントを合せる時にこのレバーを回して合せて下さい。



二本のロールの間を通す

## ⑩ 透視ファインダー

ファインダーフード前面にある矢印にそつて透視窓蓋を押しますと此の蓋が前に開きます。後ろの透視のぞき窓⑫からのぞいて撮影いたします。この時はあらかじめ距離を合せておくわけですがスナップ撮影等には大変便利です。

## ⑪ 拡大鏡

ピントを合せる時に此の拡大鏡を使用しますと楽に正確なピント合せができます。

拡大鏡は拡大鏡止めレバー⑱を軽く右へ押すとパネで上へあがります。しまう時は拡大鏡を下へ押して下さい、そのまま止めます。

## ⑫ 透視のぞき窓

## ⑬ スプール押え (使用法参照)

## ⑭ アクセサリークリップ

フラッシュガンを取付けます。

## ⑮ シンクロ切換レバー

F P型フラッシュバルブ (F P接点) とストロボ (X接点) の切換をいたします。

## ⑯ フラッシュ装填プラグ (ドイツ式)

## ⑰ スプール押え

## ⑱ 拡大鏡止めレバー

右え軽く押すと拡大鏡が上へあがります。

## ⑲ スタートマーク (使用法参照)

## 使 用 法

### 裏蓋の開閉

カメラ底部の矢印を矢の方向に押して、ボデー前面にかゝっている金具を手前に折曲げれば裏蓋が開きます。閉める時は丁度



この逆の操作でまず裏蓋を閉め金具を前面のポッチにひっかけて矢印の金具を矢印と反対の方向に押せば完全に閉ります。

### フィルムの装填

フィルムをカメラに入れる場合にはなるべく直射日光をさけて日影で入れて下さい。

まず裏蓋を開き下部のスプール押えを指でつまみあげてフィルムを入れます、この時スプール押えをつまみあげたまゝ少し廻しますと引出したまゝになります。もとへもどすとバネでフィルムのスプールを押えます。

フィルムを下部へ入れましたらリーダーペーパーを引き出し、リーダーペーパーの先端を画面上部の2本のローラーの間を通して捲上げスプールへ挿入します。(オ4頁参照)

最初の2回転位は注意しながらフィルムを捲上げ、完全にリーダーペーパーが捲付いたらフィルムのスタートマーク←→印ができるまでフィルムを捲上げ、矢印とボデーの赤印とを合せます。(オ4頁参照)

尚、フィルムのスタートマークが出ないうちに捲上げノブが止まった時はセットレバーを矢印の方向に押してフィルム指数窓にSを出して下さい。再びノブは自由に廻ります。

フィルムのスタートマーク印とカメラボデー側のスタートマーク(赤ポッチ)とを合せたら裏蓋を完全にしめます。

次に**セットレバー**を押してフィルム指数窓にSを出して下さい。(必ずSに戻してからフィルムを捲上げて下さい)。これでフィルムが完全に装填されます。

あとは捲上げノブを止まるまで捲上げますとフィルム指数窓に①が現れ、撮影準備が完了します。

### 撮 影

ファインダーを開きピントを合せますが、この時拡大鏡を使用しますとピント合せが大変楽にできます。撮影レンズを通してピントが見られる6×6判一眼レフですから、パララックスの心配もなく安心して構図がきめられます。

次にシャッター速度と絞り(プリセット使用法参照)をきめてシャッターを押せばよいわけです。

撮影したら捲上げノブを止るまで回して下さい。フィルム指数窓に②が出て次の撮影準備が完了します。同様にして12枚の写真を撮つて下さい。

### フィルムの除去

12枚の撮影が終つたらフィルムを完全に捲取つてしまいます、裏蓋を開きスプール押えを引張つてフィルムを取出します。

### シンクロ撮影

シンクロ切換レバーをXの方へやればX接点となりFPの方へやればFP接点となります。

**接 点：**ストロボ(閃光放電管)撮影の時に使用しB・1/5・1/10・1/25に同調します。

**FP接点：**FP級のフラッシュバルブを使う時に使用します。バルブはNo.31を使い1/50~1/500秒までの全スピードに同調します。





標準80mm F3.5レンズの  
プリセット絞りについて

ピントを合わせる前に絞りを絞っておくと画面が暗くなりその上焦点深度が深くなりますから、ピント合せはなるべく絞りを開放にして合せた方が楽です。

先ず所要の絞り目盛②とプリセットマーク（赤印）①を合わせておき、絞りリング③を開放にしてピントを合せます。

ピントを合せたら絞りリング③を左方（画面が暗くなる）へ止るまで軽く廻して下さい。これで所要の目盛りに絞られます。

尚、プリセットリングはクリックストップですから、余り力を入れて絞りリングを回すと目盛りが動いてしまいますから軽く回し

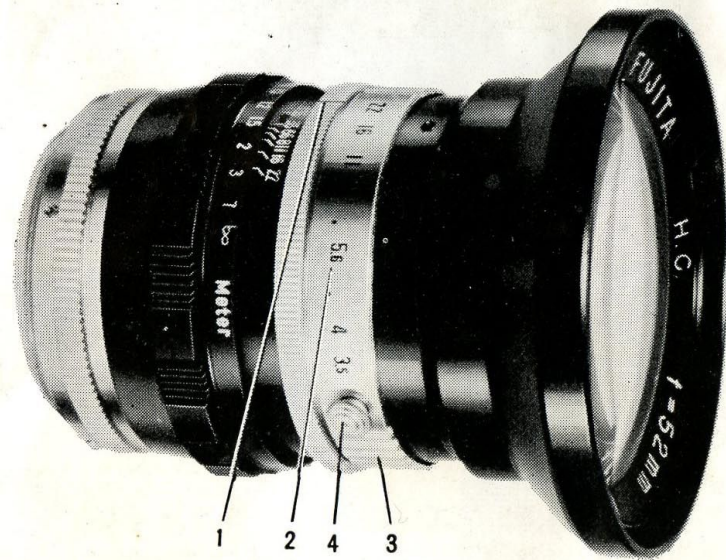
て下さい。

52mm広角レンズ、150mm望遠レンズのプリセット絞りについては交換レンズの処を御参照下さい。

## 交換レンズ

### フジタ52mm F3.5

6×6判で画角74°と云う広角レンズが使用できることは我が国カメラ界唯一のものであり、藤田光学が誇りとし、設計陣の努力の結晶で完成されたレンズであります。

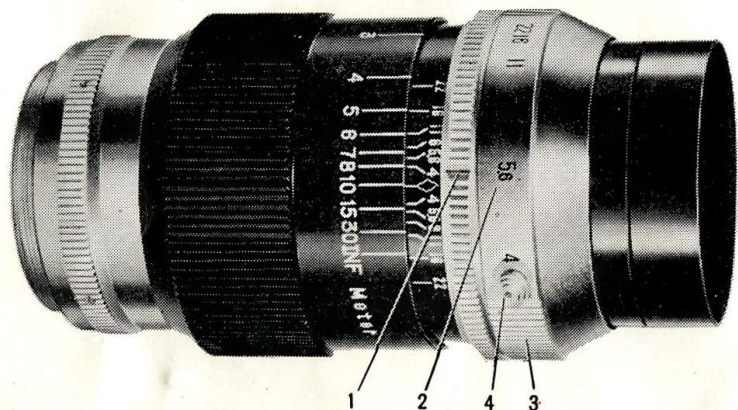


6枚構成 画角74° レトロフォーカスタイプ  
距離調節 ∞～2フィート  
プリセット絞り付、3.5 4 5.6 8 11 16 22



## フジタ 150 ミリ F 4 望遠レンズ

このレンズは5枚構成、特殊高級ガラスを使用し、画面の隅々まで素晴らしい解像力をもった自慢のレンズです。ポートレート撮影に風景写真に、又商業用学術研究用にも望遠レンズの持つ素晴らしい魅力を発揮いたします。



5枚構成 画角29° 特殊テレタイプ  
撮影距離 ∞～5フィート  
プリセット絞り付 4. 5.6 8. 11. 16. 22.

### 52ミリ広角レンズ 150ミリ望遠レンズの プリセット絞りについて

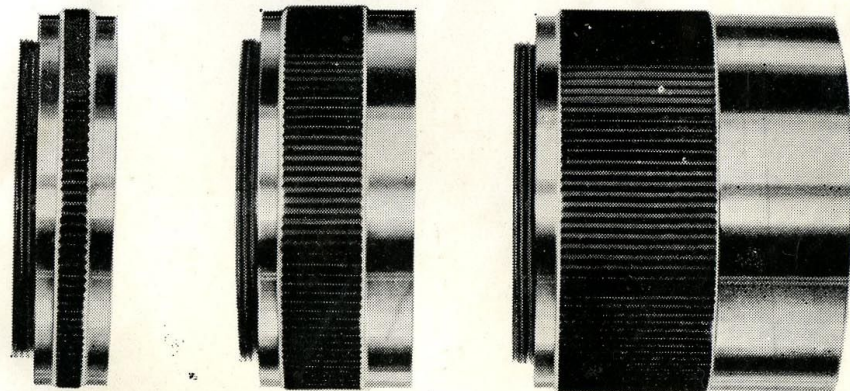
標準レンズはプリセットリングがクリックストップになっておりますが、広角レンズと望遠レンズにはプリセットノブがついております。

まず所要の絞り目盛②とプリセットマーク①を合せます。この時プリセットノブ④を押しながら合せて下さい。プリセットノブをはなしますとその目盛りの所へロックされます。あとは標準レンズと同じです。絞りリング③を開方にして、撮影前に絞りリングを軽く右へ（画面が暗くなる方）止まるまで回して下さい。所要の絞りにセットされます。

## 接写リングセット

接写リングの単独又は組合せ使用で実物の2倍以上の大きさまで接写することができます。

花や昆虫等のクローズアップから、商業用、学術研究用にも広く利用され、6×6判と云う大きなネガサイズで写せると云うことは大きな魅力です。





接写リング使用の際の組合せ及び露光倍率表

リング長	レンズ	150ミリ F 4	80ミリ F 3.5	52ミリ F 3.5
10 ミリ (No. 1)		× 1	× 1¼	× 1½
20 ミリ (No. 2)		" 1¼	" 1½	" 2
30 ミリ (No. 1+No. 2)		" 1¼	" 2	" 2½
40 ミリ (No. 3)		" 1½	" 2¼	" 3¼
50 ミリ (No. 1+No. 3)		" 1¾	" 2½	" 4
60 ミリ (No. 2+No. 3)		" 2	" 3	" 5
70 ミリ (No. 1+No. 2+No. 3)		" 2	" 3½	" 5¼

(註) No. 1……10mm No. 2……20mm No. 3……40mm